

特別レポート

中学校武道必修化第4回アンケート調査結果について
実施6年目を迎えて

平成24年度から完全実施された中学校武道必修化は本年度で6年目を迎えました。

公益財団法人日本武道館では、前回（平成27年度）の第3回アンケート調査に続いて、各都道府県及び政令指定都市の教育委員会に対し、平成27年度と28年度の実施内容について4回目のアンケート調査を行いました。結果の概要を報告いたします。

公益財団法人日本武道館
常任理事・事務局長
三藤 芳生



はじめに

アンケート調査表は本年4月に、全国都道府県教育委員会47カ所・政令指定都市教育委員会20カ所の学校体育主管課長宛に送付し、7月31日締切りとし回答を求めました。回答率は100%となり、各教育委員会の誠実な取組姿勢が窺^{うかが}われました。

アンケートの調査項目は、①武道場設置校数、②実施種目、③年間実

施時間、④指導者、⑤怪^{けが}我^がの状況、⑥武道必修化に関する取組、⑦課題、⑧中学校武道必修化導入後にみられる生徒たちの変化、⑨複数種目実施率、の9項目です。公立中学校のデータがほとんどですが、中には国立、私立及び特別支援学校のデータを送付してくれた自治体もありました。

調査対象となる中学校数は全国で1万余校です。また、今回の調査（平成27・28年度）では、調査対象校数388校（64・7%）、剣道302

中学校武道必修化実施概要

①武道場設置校

②実施種目

が武道によって変化し、複数種目を採用している学校もあるため、合計が100%にそろわないことを申し添えます。

③年間実施時間
今回の調査は、平成26年度と同様には最大、最小、平均の数値としました。

平成27・28年度は26年度に比べ、最大実施時間、最小実施時間及び平均実施時間について若干減少傾向が見られます。

④指導者

指導者については、保健体育科教員のみで行う中学校が6828校（88・2%）、外部指導者導入校883校（11・4%）、その他（他教科の有段者教員との複数指導など）31校（0・4%）となり、保体科教員のみで武道の授業を進める学校が増加し、外部指導者に依頼する学校が減少している傾向は変わりありません。これは、中学校教員を対象とする各武道指導者研修会等の充実により、外部指導者に頼らずに中学校教員自身で授業を進められるような体制が整っ

てきていることが背景にあると読み取れます。

⑤怪^{けが}我^がの状況（発生件数割合）

前回に続いて、今回も怪^{けが}我^がの発生について1校につき何件発生したかを調査しました。その結果、一番怪^{けが}我^がが多いのは柔道ですが、その率は通減しているのが分かります。その他の武道でも多少の増減はあれ、減少傾向にあります。この数値には部活動中の怪^{けが}我^がも含まれるため、授業中に発生したものに絞るともう少し数値が低くなることが推測されます。なお、重篤な事故例の報告は前回に続き今回もありませんでした。

以上のことから、平成24年度から完全実施の中学校武道必修化については、年を追うごとに怪^{けが}我^がも少なくなっており、関係者の地道な努力が実っているといえます。

⑥中学校武道必修化に関する取組

今回も、前回の調査と同様の結果が得られました。

ア 研修会関係

・地域社会武道指導者研修会

表1 武道場設置校 実施種目

	平成26年度（前回調査）		平成27年度（今回調査）		平成28年度（今回調査）	
	校数（校）	（%）	校数（校）	（%）	校数（校）	（%）
全中学校数	10,682		10,543		10,717	
武道場設置校			4,207	57.1%	4,382	58.1%
柔道	6,377	64.8%	5,918	63.9%	6,388	64.7%
剣道	3,380	34.4%	2,903	37.5%	3,029	35.5%
弓道	21	0.2%	14	0.2%	18	0.2%
相撲	319	3.2%	273	3.5%	302	3.5%
空手道	188	1.9%	175	2.3%	182	2.1%
合気道	18	0.2%	11	0.1%	23	0.3%
少林寺拳法	12	0.1%	9	0.1%	9	0.1%
なぎなた	58	0.6%	37	0.5%	53	0.6%
銃剣道	0	0%	1	0.01%	1	0.01%
その他（※）	20	0.2%	16	0.2%	19	0.2%

※ その他種目は、レスリング、杖道、縄縄角力、棒術等です。

表 4 怪我の状況（発生件数割合）

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
柔 道	0.38	0.36	0.32
剣 道	0.14	0.17	0.16
弓 道	0.11	0.14	0.06
相 撲	0.25	0.20	0.19
空 手 道	0.03	0.10	0.13
合 気 道	0	0	0
少林寺拳法	0	0.11	0
な ぎ な た	0.02	0.21	0.12
銃 剣 道	0	0	0

※ 発生件数割合＝怪我の発生件数／実施種目選択学校数

表 2 年間実施時間

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
最大	18.7 時間	15.9 時間	16.2 時間
最小	5.2 時間	4.7 時間	4.5 時間
平均	9.8 時間	8.8 時間	8.7 時間

表 3 指導者

	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	校数（校）	(%)	校数（校）	(%)	校数（校）	(%)
保体科教員のみ	7,098	87.5%	6,552	88.7%	6,828	88.2%
外部指導者導入	954	11.8%	798	10.8%	883	11.4%
その他	62	0.8%	35	0.5%	31	0.4%
合 計	8,114	100.0%	7,385	100.0%	7,742	100.0%

・実技研修会の充実
・指導方法の習得と指導力の向上
・指導歴や研修歴が浅い教員に対する研修機会の確保
・柔道以外の武道に対する支援
エ その他
・新学習指導要領の移行により、実施種目が増えること（指導方法研修会の必要性）
○課題はいろいろあり、今後も改善に向けて地道な努力を続けていく必要があります。

⑧中学校武道必修化導入後にみられる生徒たちの変化
・武道に興味を持つようになった
・「礼儀作法」「自分自身の安全」等の自覚が出てきた
・伝統文化としての武道に対する認識の深まり
・武道に自主的に取り組む態度が育成され、相手を尊重することができようになった
・柔道に対する「怖い」「痛い」というイメージが減少し、楽しいと思っている生徒が増えた
・授業の始めと終わりの挨拶がしつかりとできるようになってきた

・「精力善用」「自他共栄」の精神を教えることが生徒指導に活かされた
・礼法や武道の精神を学ぶことにより、体力だけでなく精神面での成長も見られた
・相手を思いやる心情や相手を尊重する態度が育成された
・声がよく出るようになり、正座・座礼が落ち着いてできるようになった
・仲間とのコミュニケーションが上手にとれるようになった
○武道必修化導入後の生徒たちの嬉しい変化について多くの報告が寄せられています。

⑨複数種目実施率
・平成 26 年度… 5・6 %
調査対象校 9 8 3 9 校
・平成 27 年度… 8・11 %
調査対象校 9 2 6 1 校
・平成 28 年度… 7・01 %
調査対象校 9 8 6 8 校
前出①実施種目についての表中、27 年度の実施率を合計すると 108・11 %、28 年度は 107・01 % となります。超過部分を複数種目実施校と考えて算出しましたが、複数種目実施率は

・武道指導法研修会
・武道安全指導者研修会
・武道実技講習会
・体育実技指導者講習会
・武道・ダンス指導者研修会
・武道認定講習会
・武道授業指導法講習会
・伝達研修会
・医師による安全指導者研修会
・体育主任研修会
イ その他
・指導書「手引き」等利用講習会、配布
・他校授業視察
・武道授業公開
・授業協力者研修会（学習指導要領の理解）
・授業協力者派遣
・教育委員会による学校訪問、授業視察
・各教育委員会の独自に作成した「武道指導書」の活用等
○各自治体とも、中学校武道必修化に関する取組は 2 年前とほぼ同様ですが、今回は授業協力者に対する学習指導要領の理解を周知するための講習会が行われているとの報告がありました。

⑦中学校武道必修化に関する課題
以下、各都道府県から示された課題を箇条書きにします。

ア 授業関係
・授業時間の確保
・安全確保
・教員の指導力向上
・畳の準備と片づけの手間に関する課題
・実施種目の拡大
・女性教員、経験の浅い教員一人配置校における指導の充実
・男性教員による女子指導と女性教員による男子指導の難しさ
・外部指導者の活用
・教員の若年化による指導力低下
・安全を重視するあまり、柔道の醍醐味に触れさせることが難しい
イ 環境整備関係
・設備、用具等環境整備の充実、予算確保
・用具、施設の老朽化
・武道場の全校完備
ウ 研修会関係
・指導者研修会への地域指導者の参加者減少



平成27年度には増加傾向だったのが平成28年度は減少傾向にあります。

まとめ

以上の平成27・28年度分の調査結果を総合し、箇条書きにして報告のまとめとします。

1 実施種目については、柔道の実施率が64・7%と以前に戻り、その分剣道が減少しています。その他の種目は横ばいです。武道場の整備率については、平成27年度57・1%から平成28年度58・1%と増加の傾向が見られます。

2 年間平均実施時間については、平成26年度9・8時間から28年度8・7時間と全体的に減少傾向が見られます。実施時間の確保は喫緊の課題です。

3 指導者については、外部指導者導入率が減少(11・4%)し、保体科教員のみで授業を行う比率が増加(88・2%)しています。こ

れは、中学校武道必修化導入後丸5年が経過し、保体科教員を対象にした研修会が充実したこともあり、外部指導者に依頼せずとも武道授業を実施できる体制になりつつあることが推測されます。ただし、平成27年度との比較では平成28年度は外部指導者の導入率の増加が見られます。

4 怪我の発生については、年を追うごとに減少傾向にあり、重篤な事故の報告もありません。この傾向は前回調査よりも顕著になっています。中学校武道必修化に携わる関係者の努力が実っています。今後とも、この傾向を継続させ事故ゼロを目指す地道な努力が必要です。

5 中学校武道必修化に関する取組については、各都道府県とも前回の調査とほぼ同様の結果が得られました。継続して研修会や指導が行われています。

6 課題についても、前回調査時と同様に授業関係、環境整備関係

研修会関係において課題が残っていることが報告されています。改善に向けて地道な努力が必要です。

7 今回の調査では、中学校武道必修化導入後丸5年が経過し、中学生たちの変化についても調査しま

した。中学校武道必修化の導入で、中学生の普段の生活にも多くの良い影響を与えていることが報告されています。武道に対するイメージも全体的には良い方向に向かっているといえます。

8 複数種目実施校の割合が26年度(5・6%)と比べて、27年度(8・11%)、28年度(7・01%)と増加傾向にあります。

公益財団法人日本武道館では、今後とも文部科学省・スポーツ庁の支援・協力を得ながら武道統括9団体と協力し、全国指導者研修会、指導法研究事業、地域社会武道指導者研修会等を実施し、中学校武道必修化の充実に努めてまいります。

また、本誌及びホームページの必修化関連情報も含めて、指導者の指導力向上とともに、生徒が主役の「安全で楽しく効果の上がる授業」の充実を目指して取り組んでいく所存ですので、関係者、関係団体の皆様方のより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ、今回アンケート調査結果の報告といたします。

表5-1 平成27年度中学校武道必修化

NO.	項目 都道府県市	全中学校数(校)							実施種目の学校数(重複回答可)及び実施率						
		公立	私立	特別支援学校	国立	武道場設置校数(%)	調査対象校数		柔道(%)	剣道(%)	弓道(%)	相撲(%)	空手道(%)	合気道(%)	
1	北海道	597	513	17	41	4	46 (9)	公立のみ	325 (63.4)	144 (28.1)	0 (0)	34 (6.6)	11 (2.1)	1 (0.2)	
2	札幌市	100	98	—	2	—	80 (81.6)	公立のみ	98 (100)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
3	青森県	160	160	—	—	—	— (—)	公立のみ	128 (80)	36 (22.5)	0 (0)	3 (1.9)	0 (0)	0 (0)	
4	岩手県	180	168	—	12	—	— (—)	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
5	宮城県	160	139	—	21	—	— (—)	公立のみ	100 (71.9)	56 (40.3)	0 (0)	0 (0)	1 (0.7)	0 (0)	
6	仙台市	64	64	—	—	—	64 (100)	公立のみ	52 (81.3)	12 (18.8)	0 (0)	0 (0)	3 (4.7)	1 (1.6)	
7	秋田県	130	117	—	13	—	69 (59)	公立のみ	111 (94.9)	6 (5.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
8	山形県	112	101	—	11	—	— (—)	公立のみ	99 (98)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
9	福島県	253	222	8	23	—	63 (28.4)	公立のみ	112 (50.5)	106 (47.7)	0 (0)	8 (3.6)	1 (0.5)	0 (0)	
10	茨城県	262	224	15	23	—	188 (83.9)	公立のみ	176 (78.6)	57 (25.4)	0 (0)	1 (0.4)	1 (0.4)	2 (0.9)	
11	栃木県	183	160	8	15	—	132 (72.1)	全校183校	57 (33)	119 (65)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0)	0 (0)	
12	群馬県	164	164	—	—	—	139 (85)	公立のみ	149 (90.9)	17 (10.4)	0 (0)	1 (0.6)	2 (1.2)	0 (0)	
13	埼玉県	394	360	—	34	—	235 (65.3)	公立のみ	284 (78.9)	107 (29.7)	2 (0.6)	15 (4.2)	0 (0)	0 (0)	
14	さいたま市	69	57	10	2	—	47 (82.5)	公立のみ	35 (61.4)	48 (84.2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
15	千葉県	326	326	—	—	—	240 (73.6)	公立のみ	200 (61.3)	156 (47.9)	0 (0)	11 (3.1)	0 (0)	0 (0)	
16	千葉市	55	55	—	—	—	55 (100)	公立のみ	55 (100)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
17	東京都	673	627	—	46	—	— (—)	柔道実施校のみ	530 (78.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
18	神奈川県	177	177	—	—	—	76 (42.9)	公立のみ	135 (76.3)	65 (36.7)	0 (0)	3 (1.7)	1 (0.6)	0 (0)	
19	川崎市	61	52	6	3	—	— (—)	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
20	横浜市	146	146	—	—	—	116 (79.5)	公立のみ	142 (97.3)	8 (5.5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
21	相模原市	37	37	—	—	—	31 (83.8)	公立のみ	27 (73)	13 (35.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
22	新潟県	276	237	4	35	—	130 (54.9)	公立のみ	216 (91.1)	31 (13.1)	0 (0)	1 (0.4)	5 (2.1)	0 (0)	
23	新潟市	62	57	3	2	—	57 (100)	公立のみ	55 (96.5)	2 (3.5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
24	富山県	81	80	1	0	—	75 (92.6)	全81校	67 (82.7)	20 (25)	1 (1.2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
25	石川県	97	86	2	9	—	56 (63.6)	公立のみ	73 (84.9)	13 (15.1)	0 (0)	1 (1.2)	0 (0)	0 (0)	
26	福井県	93	75	4	13	1	— (—)	公立のみ	35 (46.7)	45 (60)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
27	山梨県	—	—	—	—	—	— (—)	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
28	長野県	213	187	7	19	—	103 (52.8)	公立のみ	44 (23.5)	153 (81.8)	2 (1.1)	2 (1.1)	1 (0.5)	0 (0)	
29	岐阜県	214	184	9	21	—	112 (52.3)	公立のみ	16 (8.7)	159 (86.4)	0 (0)	8 (4.3)	0 (0)	0 (0)	
30	静岡県	224	171	28	25	—	88 (44.9)	公・特196	139 (70.9)	44 (22.4)	1 (0.5)	6 (3.1)	0 (0)	0 (0)	
31	静岡市	43	43	—	0	—	33 (76.7)	公立のみ	41 (95.3)	1 (2.3)	0 (0)	1 (2.3)	0 (0)	0 (0)	
32	浜松市	56	49	7	0	—	— (—)	公立のみ	21 (42.9)	28 (57.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
33	愛知県	306	306	—	—	—	267 (87.3)	公立のみ	154 (50.3)	190 (62.1)	0 (0)	29 (9.5)	0 (0)	1 (0.3)	
34	名古屋市	110	110	—	—	—	110 (100)	公立のみ	7 (6.4)	107 (97.3)	0 (0)	1 (0.9)	0 (0)	0 (0)	
35	三重県	183	158	10	15	—	79 (50)	公立のみ	60 (38)	91 (57.6)	0 (0)	19 (12)	0 (0)	0 (0)	
36	滋賀県	106	99	7	0	—	— (—)	公立のみ	67 (67.7)	32 (32.3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
37	京都府	97	97	—	—	—	36 (37.1)	公立のみ	93 (95.9)	6 (6.2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	
38	京都市	73	73	—	—	—	23 (31.5)	公立のみ	64 (87.7)	4 (5.5)	0 (0)	5 (6.8)	0 (0)	0 (0)	
39	大阪府	317	290	—	27	—	— (—)	全317校	160 (50.5)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
40	大阪市	—	—	—	—	—	— (—)	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
41	堺市	46	43	—	3	—	6 (14)	公立のみ	26 (60.5)	19 (44.2)	0 (0)	2 (4.7)	0 (0)	0 (0)	
42	兵庫県	435	346	42	47	—	245 (56.3)	公立のみ	227 (65.6)	141 (40.8)	0 (0)	3 (0.9)	0 (0)	0 (0)	
43	神戸市	92	84	—	8	—	— (—)	公立82校	73 (89)	12 (14.6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
44	奈良県	104	104	—	—	—	82 (78.8)	公立のみ	50 (48.1)	47 (45.2)	1 (1)	12 (11.5)	0 (0)	0 (0)	
45	和歌山県	133	126	7	—	—	28 (21.1)	全校133	52 (39.1)	63 (47.4)	0 (0)	9 (6.8)	2 (1.5)	4 (3)	
46	鳥取県	71	57	3	10	1	38 (57.6)	公特67	45 (63.3)	21 (29.6)	0 (0)	1 (1.4)	2 (2.8)	0 (0)	
47	島根県	114	99	3	12	—	45 (39.5)	公私102	85 (83.3)	14 (13.7)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	
48	岡山県	188	161	10	16	1	109 (67.7)	公立のみ	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
49	岡山市	38	38	—	—	—	38 (100)	公立のみ	21 (55.3)	11 (28.9)	0 (0)	6 (15.8)	0 (0)	0 (0)	
50	広島県	213	173	24	16	—	— (—)	公立のみ	75 (43.4)	97 (56.1)	0 (0)	4 (2.3)	0 (0)	0 (0)	
51	広島市	65	64	—	1	—	36 (56.3)	公立のみ	32 (50)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
52	山口県	173	153	8	12	—	65 (40.4)	公立のみ	138 (85)	22 (14.4)	0 (0)	5 (3.3)	0 (0)	0 (0)	
53	徳島県	85	85	—	—	—	46 (54.1)	公立のみ	19 (22.4)	55 (64.7)	0 (0)	22 (25.9)	2 (2.4)	0 (0)	
54	香川県	80	68	4	8	—	66 (82.5)	全校80	37 (46.3)	52 (65)	1 (1.3)	1 (1.3)	0 (0)	1 (1.3)	
55	愛媛県	133	133	—	—	—	85 (63.9)	公立のみ	68 (51.1)	68 (51.1)	1 (0.8)	4 (3)	1 (0.8)	0 (0)	
56	高知県	128	107	7	13	1	27 (25.2)	公立のみ	17 (15.9)	69 (64)	0 (0)	24 (22.4)	0 (0)	0 (0)	
57	福岡県	270	210	28	32	—	143 (68.1)	公立のみ	137 (65.2)	93 (44.3)	2 (1)	12 (5.7)	4 (1.9)	0 (0)	
58	北九州市	70	62	0	8	0	62 (88.6)	公立のみ	41 (58.6)	24 (34.3)	0 (0)	4 (5.7)	1 (1.4)	0 (0)	
59	福岡市	76	69	0	7	—	65 (94.2)	公立のみ	54 (78.3)	22 (31.9)	0 (0)	0 (0)	4 (5.8)	0 (0)	
60	佐賀県	90	90	—	—	—	37 (41.1)	公立のみ	26 (28.9)	69 (76.7)	0 (0)	4 (4.4)	0 (0)	0 (0)	
61	長崎県	203	175	10	18	—	52 (29.7)	公立のみ	152 (86.9)	32 (18.3)	0 (0)	2 (1.1)	0 (0)	0 (0)	
62	熊本県	149	124	9	16	—	80 (64.5)	公立のみ	79 (63.7)	49 (39.5)	0 (0)	0 (0)	4 (3.2)	0 (0)	
63	熊本市	—	—	—	—	—	— (—)	—	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
64	大分県	154	134	4	16	—	— (—)	公立のみ	71 (53)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
65	宮崎県	157	135	9	12	—	47 (34.8)	公立のみ	94 (69.6)	36 (26.7)	2 (1.5)	3 (2.2)	0 (0)	0 (0)	
66	鹿児島県	250	225	10	15	—	— (—)	公立のみ	160 (71.1)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	
67	沖縄県	172	149	6	16	1	55 (32)	公私32	12 (7.7)	9 (5.8)	0 (0)	5 (3.2)	128 (82.1)	0 (0)	
合計		10,543	9,483	330	698	9	4,207 (57.1)		5,918 (63.9)	2,903 (37.5)	14 (0.2)	273 (3.5)	175 (2.3)	11 (0.1)	
平均															

に関するアンケート調査(回答書)集計表

(平成29年8月31日現在)

				年間実施時間数			指導者について			
少林寺拳法 (%)	なぎなた (%)	銃剣道 (%)	備考	各校平均	最高	最低	①保体科教員のみ (%)	②外部指導者協力 (%)	③その他	校 (%)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	特別支援学校 3 校で柔道実施	8.7	16	3	316 (62.6)	188 (37.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	15	6	97 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	レスリング 1 校 (0.6%)	—	—	—	146 (91.3)	14 (8.7)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
1 (0.7)	0 (0)	0 (0)		9.5	13	8	129 (92.8)	9 (6.5)	保体科教員を中心に他教科教員と TT 指導	1 (0.7)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.2	15	5	58 (90.6)	6 (9.4)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.9	16	6	91 (77.8)	17 (14.5)	校内の経験者と TT で実施	9 (7.7)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道以外把握せず	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	3 (1.4)	0 (0)		—	—	—	173 (77.9)	49 (22.1)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	20	5	224 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	27	4	151 (82.5)	15 (8.2)	免外教員	4 (2.2)
0 (0)	2 (1.2)	0 (0)		7.3	16	2	129 (78.7)	35 (21.3)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.3	14	5	359 (99.7)	1 (0.3)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	57 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	274 (84)	52 (16)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	12	6	46 (83.6)	9 (16.4)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道実施校のみ	—	—	—	504 (95.1)	21 (4)		5 (0.9)
0 (0)	0 (0)	1 (0.6)		9.23	18	5	158 (89.3)	19 (10.7)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.08	14	6	35 (94.6)	2 (5.4)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	14	3	263 (95.3)	13 (4.7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		11	12	10	50 (87.7)	7 (12.3)		0 (0)
0 (0)	1 (1.2)	0 (0)		10	15	8	64 (79)	17 (21)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	80 (93)	6 (7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.3	15	5	64 (85.3)	11 (14.7)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	27 年度データなし	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	未実施 1 校 (校舎改築)	7.3	13	2	180 (96.3)	7 (3.7)		0 (0)
0 (0)	1 (0.5)	0 (0)		9.8	15	6	178 (96.7)	6 (3.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.6	15	5	163 (94.2)	10 (5.8)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	12	6	43 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	14	6	43 (87.8)	6 (12.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		7.9	15	6	280 (91.5)	26 (8.5)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	99 (90)	11 (10)		0 (0)
1 (0.6)	1 (0.6)	0 (0)		—	—	—	138 (87.3)	20 (12.7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.8	15	4	99 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	1 (1)	0 (0)		10	15	5	94 (96.9)	3 (3.1)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	実施なし 1 校 1.4%	7	15	6	71 (97.3)	1 (1.4)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
— (—)	— (—)	— (—)	—	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	3 (7)	0 (0)		10	12	8	43 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	8 (2.3)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)		— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	公立分校 2 校武道実施なし	7.7	13	3	82 (100)	0 (0)		0 (0)
1 (1)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	93 (89.4)	10 (9.6)	他教科教員と TT 授業	1 (1)
4 (3)	2 (1.5)	0 (0)		7.2	13	2	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.9	15	3	54 (80.8)	8 (12.1)	体育担当教員と他の教員で行う。他教科教員 (有役者) が行う。(いずれも特別支援学校)	4 (6.1)
1 (1)	1 (1)	0 (0)		9.7	15	6	98 (96.1)	4 (3.9)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.2	13	5	37 (97.4)	1 (2.6)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	杖道 4 校 2.3%	—	—	—	75 (100)	— (—)	柔道のみ集約	— (—)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	64 (100)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	6 (3.9)	0 (0)	その他 2 校 1.3%	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		6	20	2	58 (68.2)	27 (31.8)		0 (0)
1 (1.3)	2 (2.5)	0 (0)	大極拳 1 校 1.3%	6.3	20	0	58 (72.5)	17 (21.3)	保体科教員とその他の教員	5 (6.3)
0 (0)	2 (1.5)	0 (0)		7.6	8.8	5.6	114 (85.7)	19 (14.3)		3 (2.3)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	13	4	91 (85)	14 (13.1)	他教科教員、高校保体科教員との T.T.	2 (1.9)
0 (0)	1 (0.5)	0 (0)		8.2	20	3	178 (84.8)	31 (14.8)	体育館耐震工事のため未回答	1 (0.5)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.7	12	4	60 (96.8)	2 (3.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.8	16	2	63 (91.3)	6 (8.7)		0 (0)
0 (0)	1 (1.1)	0 (0)		10.04	25	6	77 (85.6)	13 (14.4)		0 (0)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)	その他 2 校 1.1%	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
— (—)	— (—)	— (—)	—	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.7	20	2	111 (82.2)	24 (17.8)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	208 (92.4)	17 (7.6)		0 (0)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)	沖縄角力・棒術各3校各1.9%	10.4	35	4	132 (84.6)	24 (15.4)		0 (0)
9 (0.1)	37 (0.5)	1 (0.01)		362.35	651.8	192.6	6,552	798		35
				8.8	15.9	4.7	7,385 (88.7)	(10.8)		(0.5)

表5-2 平成28年度中学校武道必修化

NO.	都道府県市	項目 全中学校数(校)	公立	私立	特別支援学校	国立	武道場設置校数(%)	調査対象校数	実施種目の学校数(重複回答可)及び実施率					
									柔道(%)	剣道(%)	弓道(%)	相撲(%)	空手道(%)	合気道(%)
1	北海道	566	505	16	41	4	49 (9.7)	公立のみ	324 (64.2)	141 (27.9)	0 (0)	32 (6.3)	13 (2.5)	1 (0.2)
2	札幌市	100	98	—	2	—	82 (83.7)	公立のみ	98 (100)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
3	青森県	160	160	—	—	—	— (—)	公立のみ	127 (79.4)	31 (19.4)	0 (0)	4 (2.5)	0 (0)	0 (0)
4	岩手県	176	164	—	12	—	— (—)	公立のみ	164 (94.5)	22 (13.4)	3 (1.8)	0 (0)	2 (1.2)	0 (0)
5	宮城県	160	139	—	21	—	— (—)	公立のみ	93 (66.9)	47 (33.8)	1 (0.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	0 (0)
6	仙台市	64	64	—	—	—	64 (100)	公立のみ	55 (85.9)	9 (14.1)	0 (0)	0 (0)	4 (6.3)	3 (4.7)
7	秋田県	129	115	—	14	—	69 (60)	公立のみ	110 (95.7)	6 (5.2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
8	山形県	110	99	—	11	—	— (—)	公特110	100 (90.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
9	福島県	252	221	8	23	—	60 (27.1)	公立のみ	111 (50.2)	105 (47.5)	0 (0)	7 (3.2)	1 (0.5)	0 (0)
10	茨城県	262	224	15	23	—	186 (83)	公立のみ	174 (77.7)	61 (27.2)	0 (0)	1 (0.4)	1 (0.4)	4 (1.8)
11	栃木県	183	160	8	15	—	132 (72.1)	全183校	57 (31.1)	116 (63.4)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0)	0 (0)
12	群馬県	161	161	—	—	—	138 (85.7)	公立のみ	148 (91.9)	16 (9.9)	0 (0)	0 (0)	2 (1.2)	0 (0)
13	埼玉県	390	356	—	34	—	237 (66.6)	公立のみ	286 (80.3)	99 (27.8)	0 (0)	17 (4.8)	0 (0)	0 (0)
14	さいたま市	69	57	10	2	—	47 (83)	公立のみ	35 (61.4)	47 (82.5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
15	千葉県	326	326	—	—	—	231 (70.9)	公立のみ	204 (62.6)	156 (47.9)	0 (0)	13 (4)	0 (0)	0 (0)
16	千葉市	55	55	—	—	—	55 (100)	公立のみ	55 (100)	1 (1.8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
17	東京都	672	626	—	46	—	— (—)	全校	526 (78.3)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
18	神奈川県	177	177	—	—	—	76 (42.9)	公立のみ	134 (75.7)	59 (33.3)	0 (0)	3 (1.7)	0 (0)	0 (0)
19	川崎市	61	52	6	3	—	— (—)	市立55校	48 (87.3)	4 (7.3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
20	横浜市	146	146	—	—	—	117 (80.1)	公立のみ	143 (97.9)	7 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
21	相模原市	37	37	—	—	—	31 (83.8)	公立のみ	28 (75.7)	10 (27)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
22	新潟県	276	237	4	35	—	130 (54.9)	公立のみ	216 (91.1)	31 (13.1)	0 (0)	1 (0.4)	5 (2.1)	0 (0)
23	新潟市	62	57	3	2	—	57 (100)	公立のみ	55 (96.5)	2 (3.5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
24	富山県	81	80	1	0	—	75 (92.6)	全81校	66 (81.5)	19 (23.5)	1 (1.2)	1 (1.2)	0 (0)	0 (0)
25	石川県	97	86	2	9	—	57 (64.8)	公立のみ	73 (84.9)	12 (14)	0 (0)	1 (1.2)	0 (0)	0 (0)
26	福井県	93	75	4	13	1	— (—)	公立のみ	34 (45.3)	45 (60)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
27	山梨県	80	80	—	—	—	45 (56.3)	公立のみ	64 (80)	11 (13.8)	0 (0)	6 (7.5)	1 (1.3)	1 (1.3)
28	長野県	212	186	7	19	—	103 (52.3)	公立のみ	44 (23.7)	150 (80.6)	1 (0.5)	4 (2.2)	1 (0.5)	0 (0)
29	岐阜県	210	180	9	21	—	111 (52.9)	公立のみ	16 (8.9)	157 (87.2)	0 (0)	8 (4.4)	0 (0)	0 (0)
30	静岡県	224	171	28	25	—	93 (47.4)	公特196	136 (69.4)	40 (20.4)	1 (0.5)	5 (2.6)	0 (0)	0 (0)
31	静岡市	43	43	—	0	—	33 (76.7)	公立のみ	41 (95.3)	0 (0)	0 (0)	2 (4.7)	0 (0)	0 (0)
32	浜松市	56	49	7	0	—	— (—)	公立のみ	22 (44.9)	27 (55.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
33	愛知県	306	306	—	—	—	267 (87.3)	公立のみ	154 (50.3)	190 (62.1)	0 (0)	27 (8.8)	0 (0)	4 (1.3)
34	名古屋市	110	110	—	—	—	— (—)	公立のみ	6 (5.5)	107 (97.3)	0 (0)	1 (0.9)	0 (0)	0 (0)
35	三重県	182	157	10	15	—	77 (49)	公立のみ	56 (35.7)	88 (56.1)	0 (0)	23 (14.6)	0 (0)	0 (0)
36	滋賀県	106	99	7	0	—	74 (74.7)	公立のみ	66 (66.7)	33 (33.3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
37	京都府	97	97	—	—	—	32 (33)	公立のみ	93 (95.9)	6 (6.2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
38	京都市	73	73	—	—	—	24 (32.9)	公立のみ	64 (87.7)	5 (6.8)	0 (0)	6 (8.2)	0 (0)	0 (0)
39	大阪府	329	288	—	41	—	— (—)	全校329	157 (47.7)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
40	大阪市	130	130	—	—	—	119 (91.5)	公立のみ	116 (89.2)	17 (13.1)	1 (0.8)	1 (0.8)	1 (0.8)	0 (0)
41	堺市	46	43	—	3	—	6 (14)	公立のみ	29 (67.4)	19 (44.2)	0 (0)	2 (4.7)	0 (0)	0 (0)
42	兵庫県	432	343	42	47	—	246 (56.9)	公立のみ	225 (65.6)	139 (40.5)	0 (0)	2 (0.6)	0 (0)	0 (0)
43	神戸市	90	84	—	6	—	35 (42.7)	公立82校	76 (92.7)	12 (14.6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
44	奈良県	104	104	—	—	—	82 (78.8)	公立のみ	51 (49)	47 (45.2)	1 (1)	12 (11.5)	0 (0)	0 (0)
45	和歌山県	131	124	7	—	—	30 (22.9)	全校131	52 (39.7)	63 (48.1)	0 (0)	7 (5.3)	1 (0.8)	6 (4.6)
46	鳥取県	71	57	3	10	1	38 (57.6)	全校71	45 (63.3)	21 (29.6)	0 (0)	1 (1.4)	2 (2.8)	0 (0)
47	島根県	114	99	3	12	—	45 (40)	公私102	85 (83.3)	14 (13.7)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
48	岡山県	183	156	10	16	1	— (—)	公立のみ	79 (50.6)	75 (48.1)	1 (0.6)	17 (10.9)	0 (0)	0 (0)
49	岡山市	38	38	—	—	—	38 (100)	公立のみ	21 (55.3)	11 (28.9)	0 (0)	6 (15.8)	0 (0)	0 (0)
50	広島県	213	173	24	16	—	— (—)	公立のみ	78 (45.1)	93 (53.8)	0 (0)	4 (2.3)	1 (0.6)	0 (0)
51	広島市	65	64	—	1	—	36 (56.3)	公立のみ	31 (48.4)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
52	山口県	169	149	8	12	—	63 (40.1)	公立のみ	124 (83.2)	22 (14.8)	0 (0)	5 (3.4)	0 (0)	0 (0)
53	徳島県	83	83	—	—	—	44 (53)	公立のみ	18 (21.7)	54 (65.1)	0 (0)	17 (20.5)	1 (1.2)	2 (2.4)
54	香川県	80	68	4	8	—	68 (85)	全校80	42 (52.5)	46 (57.5)	1 (1.3)	2 (2.5)	0 (0)	1 (1.3)
55	愛媛県	133	133	—	—	—	85 (63.9)	公立のみ	68 (51.1)	68 (51.1)	0 (0)	5 (3.8)	1 (0.8)	0 (0)
56	高知県	128	107	7	13	1	27 (25.2)	公立のみ	16 (15)	64 (59.8)	0 (0)	26 (24.3)	1 (0.9)	0 (0)
57	福岡県	270	210	28	32	—	147 (70)	公立のみ	134 (63.8)	88 (41.9)	3 (1.4)	12 (5.7)	6 (2.9)	0 (0)
58	北九州市	69	62	0	7	0	62 (90)	全校69	52 (75.4)	17 (24.6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
59	福岡市	76	69	0	7	—	65 (94.2)	公立のみ	54 (78.3)	24 (34.8)	0 (0)	0 (0)	5 (7.2)	0 (0)
60	佐賀県	90	90	—	—	—	37 (41.1)	公立のみ	26 (28.9)	71 (78.9)	0 (0)	3 (3.3)	0 (0)	0 (0)
61	長崎県	202	175	9	18	—	51 (29)	公立のみ	149 (85.1)	30 (17.1)	0 (0)	1 (0.6)	0 (0)	0 (0)
62	熊本県	146	121	9	16	—	79 (65.3)	公立のみ	77 (63.6)	46 (38)	0 (0)	0 (0)	3 (2.5)	0 (0)
63	熊本市	42	42	—	—	—	— (—)	公立のみ	26 (61.9)	16 (38.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
64	大分県	145	125	4	16	—	— (—)	公立のみ	73 (58.4)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
65	宮崎県	154	133	9	12	—	47 (35.3)	公立のみ	96 (72.2)	36 (27.1)	2 (1.5)	3 (2.3)	0 (0)	0 (0)
66	鹿児島県	248	223	10	15	—	123 (55.2)	公立のみ	152 (68.2)	68 (30.5)	0 (0)	8 (3.6)	1 (0.4)	0 (0)
67	沖縄県	172	149	6	16	1	57 (33.1)	公私156	10 (6.4)	6 (3.8)	1 (0.6)	4 (2.6)	127 (81.4)	0 (0)
合計		10,717	9,670	328	710	9	4,382 (58.1)		6,388 (64.7)	3,029 (35.5)	18 (0.2)	302 (3.5)	182 (2.1)	23 (0.3)
平均														

に関するアンケート調査（回答書）集計表

(平成29年8月31日現在)

				年間実施時間数			指導者について			
少林寺拳法 (%)	なぎなた (%)	銃剣道 (%)	備考	各校平均	最高	最低	①保体科教員のみ (%)	②外部指導者協力 (%)	③その他	校 (%)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	特別支援学校3校で柔道実施	8.6	17	5	316 (62.6)	188 (37.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	15	6	97 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	149 (93.1)	11 (6.9)		0 (0)
0 (0)	3 (1.8)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
1 (0.7)	0 (0)	0 (0)		9.3	13	8	126 (90.6)	7 (5)	保体科教員を中心に他教科教員とTT	2 (1.4)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.3	15	6	59 (92.2)	5 (7.8)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.9	16	6	95 (82.6)	14 (12.2)	校内の経験者とTT	6 (5.2)
— (—)	— (—)	— (—)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	3 (1.5)	0 (0)		—	—	—	172 (77.8)	49 (22.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	20	5	223 (99.5)	1 (0.4)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	27	4	151 (82.5)	14 (7.7)	免外教員	5 (2.7)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)		7	16	2	125 (77.6)	36 (22.4)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.9	14	3	355 (99.7)	1 (0.3)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	57 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	283 (86.8)	43 (13.2)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	12	6	49 (89.1)	6 (10.9)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	512 (97.3)	8 (1.5)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	1 (0.6)		9.17	17	5	163 (92.1)	14 (7.9)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	実施せず3校	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.91	14	6	36 (97.3)	1 (2.7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8	14	3	263 (95.3)	13 (4.7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		11	12	10	48 (84.2)	9 (15.8)		0 (0)
0 (0)	1 (1.2)	0 (0)		10	15	8	62 (76.5)	19 (23.5)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	79 (91.9)	7 (8.1)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.3	15	5	64 (85.3)	11 (14.7)	—	— (—)
0 (0)	1 (1.3)	0 (0)		8.1	15	3	64 (80)	13 (16.3)	他教科で技術指導できる教員の協力	3 (3.8)
0 (0)	1 (0.5)	0 (0)		7.7	14	2	178 (95.7)	8 (4.3)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.8	15	6	174 (96.7)	6 (3.3)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.4	13	5	156 (90.2)	17 (9.8)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	12	3	43 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		10	14	6	44 (89.8)	5 (10.2)		0 (0)
0 (0)	1 (0.3)	0 (0)		7.9	15	6	275 (89.9)	31 (10.1)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	98 (89.1)	12 (10.9)		0 (0)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)		—	—	—	136 (86.6)	21 (13.4)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.6	15	4	99 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	1 (1)	0 (0)		10	15	5	96 (99)	2 (2.1)	1校で他教科の武道経験のある教員	1 (1)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	実施なし1校1.4%	7	15	6	71 (97.3)	1 (1.4)		0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
1 (0.8)	3 (2.3)	0 (0)		9.13	24	0	128 (98.5)	2 (1.5)		0 (0)
0 (0)	3 (7)	0 (0)		10	12	8	43 (100)	0 (0)		0 (0)
0 (0)	8 (2.3)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	公立中2校は改修工事のため武道授業できず	7.9	16	3	82 (100)	0 (0)		0 (0)
1 (1)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	93 (89.4)	10 (9.6)	他教科の教員とTT	1 (1)
4 (3.1)	4 (3.1)	0 (0)		7.3	13	2	109 (83.2)	21 (16)	武道を行っていない	1 (0.8)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.7	15	3	55 (83.3)	8 (12.1)	体育担当教員と他の教員で行う。他教科教員(有段者)が行う。(いずれも特別支援学校)	3 (4.5)
1 (1)	1 (1)	0 (0)		9.7	15	6	91 (89.2)	11 (10.8)		0 (0)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)		8.7	20	4	93 (79.5)	24 (20.5)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		8.3	14	5	37 (97.4)	1 (2.6)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)	杖道4校 2.3%	—	—	—	— (—)	12 (7)	柔道・剣道のみ集約	0 (0)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	64 (100)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	3 (2)	0 (0)	その他1校0.7%	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		6	20	4	58 (69.9)	25 (30.1)		0 (0)
1 (1.3)	4 (5)	0 (0)	拳法1校 1.3%	6.4	24	0	59 (73.4)	15 (18.8)	保体教員とその他の教員	5 (6.3)
0 (0)	2 (1.5)	0 (0)		6.4	8.3	3	112 (84.2)	20 (15)	事務職員	1 (0.8)
0 (0)	1 (0.9)	0 (0)		8	13	4	90 (84.1)	15 (14)	他教科の教員、高校保体科教員とのTT	2 (1.9)
0 (0)	1 (0.5)	0 (0)		8	18	2	175 (83.3)	35 (16.7)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		7.3	12	3	61 (98.8)	1 (1.6)		0 (0)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		6.4	12	2	25 (36.2)	44 (63.8)		0 (0)
0 (0)	1 (1.1)	0 (0)		10.05	25	6	81 (90)	9 (10)		0 (0)
0 (0)	7 (4)	0 (0)	その他3校1.7%	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
— (—)	— (—)	— (—)	柔道のみ	—	—	—	— (—)	— (—)	—	— (—)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		9.8	20	5	108 (81.2)	24 (18)		1 (0.8)
0 (0)	0 (0)	0 (0)		—	—	—	209 (93.7)	14 (6.3)		0 (0)
0 (0)	1 (0.6)	0 (0)	その他(沖縄角力6校3.8%、排振4校2.6%)	10.3	35	4	137 (87.8)	19 (12.2)		0 (0)
9 (0.1)	53 (0.6)	1 (0.01)		382.26	711.3	198	6,828	883		31
				8.7	16.2	4.5	7,742 (88.2)	(11.4)	—	(0.4)